

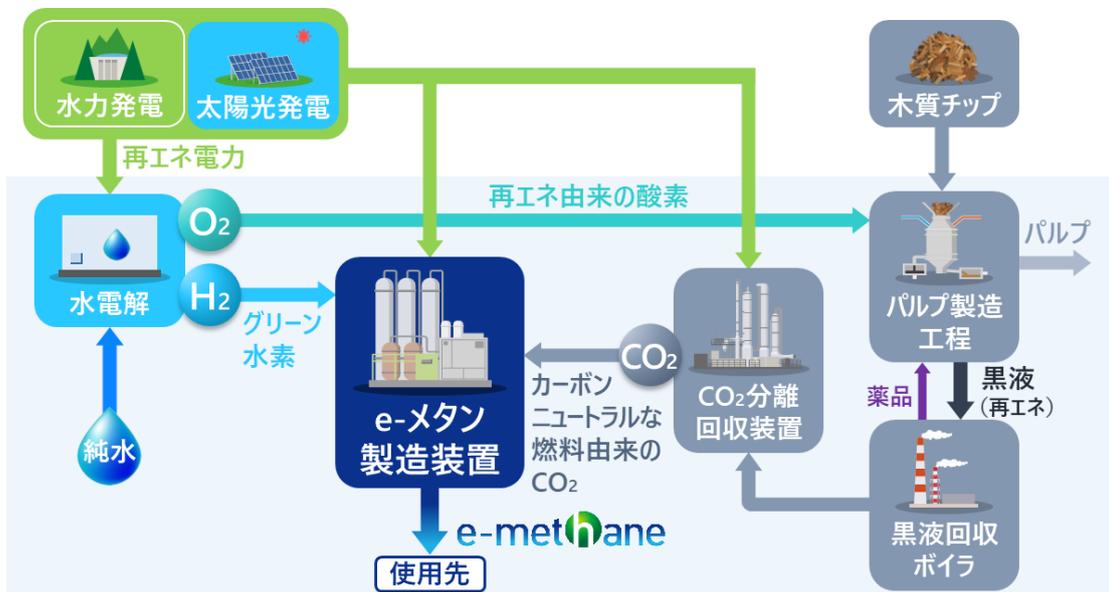
王子製紙苫小牧工場における純国産 e-メタン製造の共同検討を開始

王子ホールディングス株式会社(社長:磯野裕之、本社:東京都中央区)は、王子製紙株式会社(社長:船田高男)、東京ガス株式会社(社長:笹山晋一、本社:東京都港区)、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社(社長:小西康弘)と共同で、王子製紙苫小牧工場(所在地:北海道)におけるe-methane*(以下「e-メタン」)の製造に向けた共同検討の開始に合意したことをお知らせいたします。

苫小牧工場が有する既存の水力発電設備や今後設置を検討する太陽光発電設備からの再生可能エネルギー由来の電力(以下「再エネ電力」)を用いて製造したグリーン水素と、同工場のパルプ製造工程で発生・回収したカーボンニュートラルな燃料由来のCO₂を反応させることで純国産e-メタンを製造すること、さらに、その活用についても共同で検討を行う計画です。

また、e-メタン製造手法を技術進展に応じて柔軟に選択するほか、グリーン水素製造の過程で副次的に発生する再エネ由来の酸素の有効活用も検討していきます。2030年までに、苫小牧工場へ数十m³/h級のe-メタン設備の導入を目指すとともに、2030年以降には設備を1,000m³/h級(一般家庭 約2万世帯分に相当)へ拡大することも見据えています。

2050年までにネットゼロカーボンを目指す王子グループと、e-メタンやグリーン水素製造をはじめ最先端の脱炭素技術を保有する東京ガスグループは、脱炭素社会の実現に向け取組みを加速してまいります。



< 王子製紙苫小牧工場で検討するe-メタン製造の流れ >

* グリーン水素 (H₂) 等の非化石エネルギー源を原料として製造された合成メタン。天然ガスの代替燃料として使用可能。

本件に関する問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社 グループ技術本部 資源環境技術部
TEL:03-3563-7021 E-mail:kitagawa36794965@oji-gr.com

王子ホールディングス株式会社 コーポレートガバナンス本部 広報IR部
TEL:03-3563-4523 E-mail:oji-holdings@oji-gr.com